有明工業高等専門学校	開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	建築学技術英語

科目基礎情報

科目番号	AC018	科目区分	専門 / 必修
授業形態	演習	単位の種別と単位数	学修単位: 2
開設学科	建築学専攻	対象学年	専1
開設期	前期	週時間数	前期:2
教科書/教材	選定した英語論文のコピー等を提供する		
担当教員	金田 一男,岩下 勉,下田 誠也,松岡 高弘,正木 哲,森田 健太郎		

到達目標

1．技術論文等の購読による読解力を習得できる。
2．英語文献の理解と習得により、高度な専門的知識を深く理解できる。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安(可)	未到達レベルの目安
評価項目1	技術論文等の購読による読解力をより深く習得できる。	技術論文等の購読による読解力を習得できる。	技術論文等の購読による読解力を習得できない。
評価項目2	英語文献の理解と習得により、高度な専門的知識を正しい語語句を使用してより深く理解できる。	英語文献の理解と習得により、高度な専門的知識を深く理解できる。	英語文献の理解と習得により、高度な専門的知識を深く理解できない。

学科の到達目標項目との関係

学習・教育到達度目標 A-3 学習・教育到達度目標 B-2
学習・教育到達度目標 A-3 学習・教育到達度目標 B-2

教育方法等

概要	工学および建築学の技術は、国内のみならず、当然ながら海外で同時に進展しており、先端の技術開発を行っていくには、諸外国の技術をいち早く修得する必要がある。現在、これらの技術論文は英語が多数を占めている。そのため、海外の雑誌や研究報告書および英語による技術論文等を講読し理解する能力が必須となる。 この科目の目標は、本科での英語の授業を通じて修得した英語文献の読解力を更に発展させるとともに、高度な専門的知識を習得できることである。そのため、建築学技術英語では英語文献の和訳を行い、最終的に和訳した文献をレポートとしてまとめる。 なお，本科目は，SDGsのうち，「１１．住み続けられるまちづくり」に関する内容について学ぶ。
授業の進め方・方法	大きく計画・環境系、構造・生産系の2 つに分け、各系において関連のある英語文献を用いて、担当教員が指導していく。
注意点	特別研究のテーマに関連した専門科目や応用数学、統計学、応用物理学等の知識が必要であるし、また文献を読み、論文をまとめるために必要な国語力や英語力を必要とする。そのため、特別研究テーマに関連した科目の予習および復習が大切となる。

授業の属性・履修上の区分

□ アクティブラーニング	□ ICT 利用	□ 遠隔授業対応	□ 実務経験のある教員による授業

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	ガイダンスおよび文献選択	授業の概要について理解できる。また、翻訳する英語文献を選択できる。
		2週	和訳作業	選択した英語文献について内容を深く理解できる。
		3週	和訳作業	選択した英語文献について内容を深く理解できる。
		4週	和訳作業	選択した英語文献について内容を深く理解できる。
		5週	和訳作業	選択した英語文献について内容を深く理解できる。
		6週	和訳作業	選択した英語文献について内容を深く理解できる。
		7週	和訳作業	選択した英語文献について内容を深く理解できる。
		8週	和訳作業	選択した英語文献について内容を深く理解できる。
	2ndQ	9週	和訳作業	選択した英語文献について内容を深く理解できる。
		10週	中間提出	選択した英語文献について60%以上の内容を深く理解できる。
		11週	和訳作業	選択した英語文献について内容を深く理解できる。
		12週	和訳作業	選択した英語文献について内容を深く理解できる。
		13週	和訳作業	選択した英語文献について内容を深く理解できる。
		14週	和訳作業	選択した英語文献について内容を深く理解できる。
		15週	最終提出	
		16週	レポート返却と解説	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用能力向上のための学習	関心のあるトピックや自分の専門分野に関する論文やマニュアルなどの概要を把握し、必要な情報を読み取ることができる。	4	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9
				英文資料を、自分の専門分野に関する論文の英文アブストラクトや口頭発表用の資料等の作成にもつながるよう、英文テクニカルライティングにおける基礎的な語彙や表現を使って書くことができる。	4	前10,前11,前12,前13,前14

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計

総合評価割合	0	0	0	0	100	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	100	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0